



西村クリニック便り 第82号

発行元

西村クリニック

四條畷市楠公 1-14-6

072-862-3001

インフルエンザ予防接種のご予約はお1人 3800円(税込)です

代金を添えて受付までお願いします

(電話予約の方は3日以内に代金のご持参をお願いいたします)

「ふれあい」

若い頃から私は体を動かすのが好きで、奈良医大在学中はハンドボールをやっておりました。そして卒業後はマラソンに嵌り、走った後のビールを楽しみに仲間とあちこちの大会に出かけました。五十歳を過ぎてさすがに体力が落ちてきて、五十五歳の時に走った奈良マラソンを最後にフルマラソンは走っておらず、最近ではマラソンと言うよりはむしろスロージョギングやウォーキング主体に健康目的で体を動かす様になっております。

先日深北緑地をゆっくり走っていますと、私を遠くかけてくる一匹の仔猫がおりました。「あつ、きつ」とこの子はお腹が空いているんだなあ」と思い、それから緑地へ出かける時は猫のフードを持参して行く様になり、私と猫たちの「ふれあい」が始まったのであります。まず緑地の玄関の駐車場の入口付近の広場にいるゲンちゃん。私が広場にフードを置くところりそろりと出て来て食べてくれます。

ところがこの広場で鳩の餌やりをする人がいて、ゲンちゃんの居場所がなくなりいつの間にか姿が見られなくなりました。

そして管理棟の付近にいる黒にグレーがかかった毛並みのカイちゃん。とても人懐っこくてフードを食べながら私と一緒にスマホの写真に写ってくれます。

それから橋の下の資材置場付近にたくさんの猫が住んでいます。白と黒のミックスのコンちゃん。黒い毛並みのタンゴ。白い毛並みにブルーの目をしたシラコ。うす茶白のチャチャ。そして私を見つけては近づいてきて地面にゴロンと横になるゴローなのです。特にこのゴローは私に大変懐いてくれ、しばらく雨が降いて緑地に行けなかった土曜の夕方覗いて見ると、私を見つけて木の上から降りて来てチュールを食べてくれます。

ある日、ジョギングしている私の目の前に突然走り出て来たこげ茶色の仔猫のミーコ。このミーコはフードをあげるとゴロンと横になり連れて帰ってくれと私に訴えます。私からフードをもらってゴロンと横になるそんな日が続き家に連れて帰ろうかと妻に相談していた矢先、突然ミーコがいなくなりました。近くにいた猫ボランティアさんによると、何でも誰かに気に入られ連れて帰ってもらったとの事でした。「そうか。そうだったのか。ミーコは今頃どこかの家で幸せに暮らしているのか」とほっとしました。一棟の寂しさも感じたのであります。

「何故ない心のふれあいが幸せを連れてくる」今日も私は中村雅俊さんの歌を口ずさみながら緑地へ出かけます。そしてふと気づいたのですが、体重が一ノニキロ減り、夏のビールで出っ張ってしまったお腹も少しへこんだみたい。これってひよつとしたら猫の恩返しなのではないか・・・

院長 西村 幸

「コロナ太り」という言葉があります。某第三者機関の調べでは女性は平均 2.6kg 増えたそうです。新型コロナ感染拡大をきっかけに自宅にいる時間が増えたことで、女性の 42.7% が体重が増加し男性も 30.4% が「コロナ太り」を経験しているそうです。男女合わせると 36.5% という結果です。一大決心をし痩せると思ってもなかなか痩せるものではないです。しかしもうすぐ寒くなりたくさんの衣類も身に着けます。想像するだけで窮屈です。ここで体重の増加を食い止めたいです。しかしせめてもの救いは「外食が多いから体重が増加したわけではなかった」ことです。自粛が解除になったら美味しい店にたくさん行きたいです(*^▽^*)

「痩せた猫に餌をやってみた」という YouTube が多いです。毎日のように痩せて皮膚もポロポロの猫を本当に見るものでしょうか？わざわざ痩せさせてポロポロにしてから YouTube にアップしているという意見も多いです。動物虐待を疑われる時は、警察や保健所に通報しましょう。また身近な動物好きな方や保護団体の方々に相談すると力になってくれます。先日カラスにつつかれ負傷した仔猫を保護された方と里親さん探しをしましたがその際に尽力いただいたのも猫好きな方でした。動物好きは集まるものです。今回も実感しました(*^▽^*)仔猫は幸せになりました。

編集後記

先日うずしおクルーズに行ってきました
ペットもたくさん乗船していました(。)

猫の名前は院長が付けました。新しくチビ兄弟もいます。猫を見たら名前が判ります♪またウ〇チ回収袋も持参しています。緑地の猫の大半は避妊去勢している猫で手術していない猫は警戒心も強く保護するのは至難の業のようです。